

35 歳以下の部 看護・保健部門

受賞者： いわもと 岩本 たいき 大希（34 歳）

WyL 株式会社 ウィル訪問看護ステーション江戸川
代表取締役 所長

データ活用によって質の高い看護を 「全ての人々が家に帰れる選択肢」を提供



岩本氏は、在宅看護学で博士前期課程を修了し在宅看護専門看護師としてキャリアを重ねてきた。国内では在宅医療を必要とする人々へ必要なケアを提供する仕組みが十分とは言えない状況に対し、「全ての人々が家に帰れる選択肢を」という理念のもと 2016 年「WyL 株式会社ウィル訪問看護ステーション」を設立した。高齢者ケアだけでなく医療的ケア児や重症心身障害児、精神障害を持つ方、神経難病を持つ方など地域の受け皿が少ない傾向にある人々へのケアを中心に 365 日営業で幅広く提供している。それらサービスは都市部だけではなく地方の在宅医療資源の少なさと労働人口不足問題の解決も視野に入れ、地元看護師の雇用および訪問看護師養成を叶える“看護師の地産地消”を目標に訪問看護ステーショングループとして全国 15 カ所（2022 年 4 月現在）に展開し先駆けて取り組んでいる。

また、看護・介護業務における業務の見える化とそれらの効果測定を実施することでより良いサービスの提供につながると考え、米国の「オマハシステム」の導入を決定。導入にあたっては本国とのライセンス契約、コードの日本語版を開発するところから始め、さらに現場で活用できるよう訪問看護の電子カルテソフトウェアも開発、普及させるとともに国内での訪問看護実践のデータ収集を進めている。これまでは経験豊かな看護師が自身の知見・経験をもとに提供していた質の高い看護を、より多くの看護師が実践できるよう可視化し体系化していく手段として、「オマハシステム」は日本の看護において耳目を集めるところである。

推薦者：近藤 潤子	学校法人天使学園 天使大学 理事
清水 嘉与子	公益財団法人日本訪問看護財団 理事長
福井 トシ子	公益社団法人日本看護協会 会長
山田 雅子	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授